

経営比較分析表（令和2年度決算）

埼玉県川口市 川口駅南地下公共駐車場

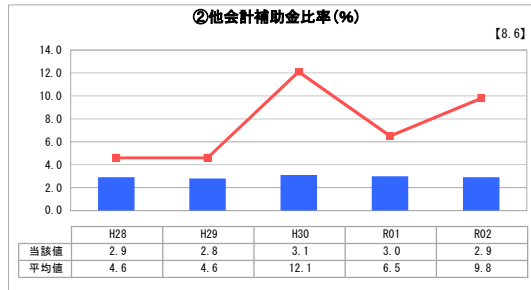
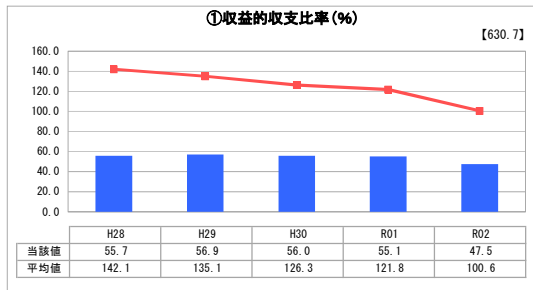
| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似施設区分 | 管理者の情報 |
|-------------|---------|-----|-------------|--------|
| 法非適用 | 駐車場整備事業 | - | A2B1 | 非設置 |
| 自己資本構成比率(%) | 種類 | 構造 | 建設後の経過年数(年) | |
| 該当数値なし | 都市計画駐車場 | 地下式 | 15 | |

| 立地 | 周辺駐車場の供給実態調査 | 駐車場使用面積(m ²) |
|---------|----------------|--------------------------|
| 駅 | 無 | 9,174 |
| 収容台数(台) | 一時間当たりの基本料金(円) | 指定管理者制度の導入 |
| 248 | 400 | 無 |

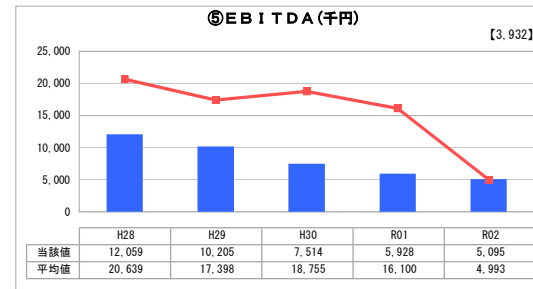
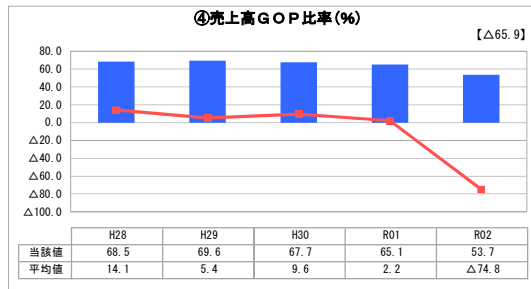
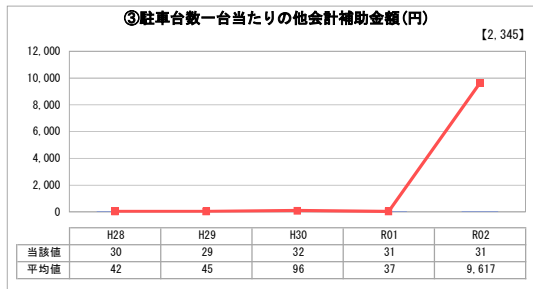
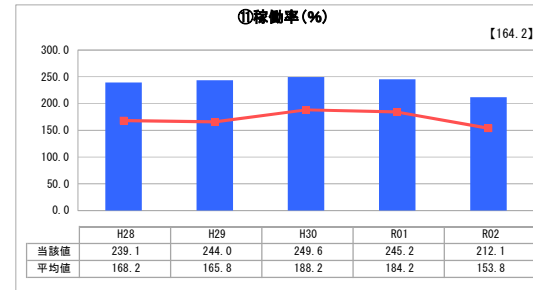
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



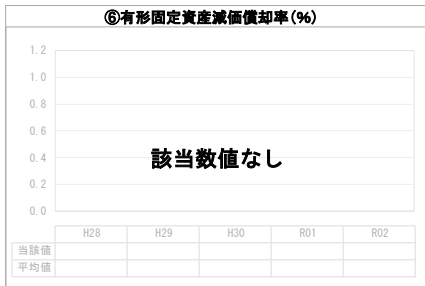
分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率が100%を大きく下回っており、地方債の償還が完了する令和7年度以降は改善の見込みです。
 ②他会計補助金比率、③駐車台数一台当たりの他会計補助金額については、全国平均及び類似施設平均を下回っており、他会計への依存度は低いと判断されます。
 ④売上高GOP比率については、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度より低下しましたが、全国平均及び類似施設平均を大きく上回っており、施設の営業に関する収益性は高いと判断できます。
 ⑤EBITDAについては、経年比較において減少傾向にあります。地方債の償還が完了する令和7年度以降は改善の見込みです。

2. 資産等の状況について
 ⑥有形固定資産減価償却率について、当施設は地方公営企業法非適用事業であるため、指標は算出されません。
 ⑦敷地の地価については、当施設は再開発事業で整備された複合施設の地下にあり、保留床を取得して設置したものであるため、当施設単体の地価は算出されません。
 ⑧設備投資見込額については、今後10年間は工事や大規模修繕の計画がないため、0円としております。
 ⑨累積欠損金比率について、当施設は地方公営企業法非適用事業であるため、指標は算出されません。
 ⑩企業債残高対料金収入比率について、全国平均及び類似施設平均を大きく上回っておりますが、令和7年度には償還が完了する見込みです。

3. 利用の状況について
 ①稼働率について、当施設については全国平均及び類似施設平均を上回っており、駐車場施設としての需要は大きいと判断されます。

2. 資産等の状況

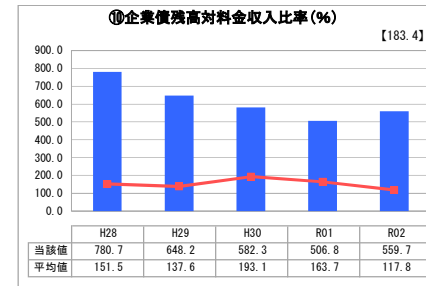


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



全体総括

当施設については、川口駅周辺の駐車場不足に起因する道路機能の低下を解消し、交通の円滑化と健全な都市機能の更新を目的として、平成18年度に設置されたものであります。収益等の状況については、料金収入に対して地方債の償還金が非常に大きく、収益的収支比率においては赤字の状態が続いております。また、新型コロナウイルス感染症や近隣の百貨店の閉店による影響で、今後しばらく収益の回復は見込めません。しかしながら、稼働率は高い水準を保っており、駐車場施設としての需要は大きいと判断できます。計画どおりに償還を進めており、令和7年度には償還が完了する予定であるため、それ以降は収益等の状況は改善し、健全な経営状況になると見込んでおります。